

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	都市との交流による南信州活性化事業
事業主体 (連絡先)	南信州広域連合
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,312,062 円

事業内容

○都市圏企業経営者を南信州のファンにするための体験会

9/12~13にレストラン・ドラマティコ オーナーシェフを招いて、当事業の説明・意見交換、地域の直売所等の視察、今後の協力関係の構築を行った。

○都市圏小売店での地元農産物のPR販売

特殊西洋野菜のテスト栽培及び販売、サンプル送付

○一村一企業ダーチャ運動モデル

プログラム実証実験、企業への提案



【上半期活動報告会】

【目標・ねらい】

- ・マーケティングの視点により特殊西洋野菜を生産、販売することで都市部の小売店、レストラン等とつながりをつくり、関係人口の増加を図る。
- ・南信州ダーチャのモデル構築により都市企業との交流を図る。

事業効果

特殊西洋野菜のテスト栽培を通じて、当事業へ参画する地域内の生産者、販売事業者を拡大することができた。また、都市圏においても当事業の運営支援を委託している(株)マーケティングフォースジャパンをはじめ、レストラン、小売店、スマート農業に取り組んでいるベンチャー企業等とのつながりができた。

当事業を運営するNPO法人が立ち上がったことにより、継続的にネットワークを運営することができ、官民連携・都市と地方の連携による事業推進体制に着手できた。

※自己評価【A】

【理由】

- ・南信州へ招待したレストランシェフは当事業への今後の協力も表明し関係づくりができた。
- ・南信州ダーチャの提案を都市部の企業1社に行うことができ今後のきっかけを作ることができた。

今後の取り組み

当事業を通じて設立されたNPO法人が地域の生産者、販売事業者、市町村、都市部の協力企業とのネットワークを運営することにより事業を推進する。

生産ーマーケティングー販売の一貫した思考をネットワークで共有することにより、都市部から必要とされる農産物を販売し地域の持続性を高める。

一村一企業ダーチャ運動モデル事業は市町村への試行事業へと発展させていく。